

授業科目名 <英訳>	西洋史学(特殊講義) European History (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 准教授 伊藤 順二					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 前期	曜時限	月2	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	ロシア・ナショナリズムとザカフカス										
【授業の概要・目的】											
<p>19世紀から第一次世界大戦までの帝政ロシアの植民地政策全般を、ザカフカス（トランスコーカサス）中心に概観する。</p> <p>ロシア人がチェチェン人やグルジア人に抱くイメージは、少なくとも19世紀以来現代に至るまで、「高貴な野蛮人」あるいは単に「野蛮人」である。ザカフカスはロシア帝国初の本格的植民地であり、オスマン帝国との最前線の一つでもあった。住民に対する民族学的視線は帝国の統治政策に直結すると同時に、「高貴な野蛮人」への文学的憧憬をも産み出し、それはグルジア人などの現地住民にもフィードバックされた。治安の悪さで悪名高いザカフカスは、傭兵の輸出地としても名高く、義賊伝説に溢れ、スターリン等の革命家を輩出した地でもあった。本講義では帝国統治とナショナリズムについて考えたい。</p>											
【到達目標】											
ロシア帝国に関する基本的知識を習得し、帝国についての歴史的イメージを会得する。											
【授業計画と内容】											
<p>授業計画と内容</p> <p>以下の内容について、各2回程度の講義を行う予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イントロダクション：日露戦争と匪賊</li> <li>・領有と文学イメージ</li> <li>・「半アジア人」</li> <li>・ヴォロンツォフ改革</li> <li>・露土戦争</li> <li>・社会ダーウィニズムと社会主義</li> <li>・1905年革命</li> </ul>											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
期末レポート(80点)および中間レポート(20点)による。											
【教科書】											
プリントを配布する。											
----- 西洋史学(特殊講義)(2)へ続く -----											

西洋史学(特殊講義)(2)

[参考書等]

(参考書)  
授業中に紹介する

[授業外学習(予習・復習)等]

各自、授業中に紹介する基本文献を読んでおくことが望ましい。

(その他(オフィスアワー等))

オフィスアワーは、月曜3限とする。

オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。